

FIS 保育料管理システム バスキャッチ 連携機能

バスキャッチデータインポート 操作マニュアル

本書は、バスキャッチから出力された預かり保育に関するデータを、FIS 保育料管理システムへインポートするための操作手順をまとめたマニュアルです。

目次

1. 事前確認	3
2. バスキャッチデータの出力（エクスポート）	6
3. インポート	8
4. エラーが起きた場合	15
5. その他の操作方法	18
6. よくあるご質問（Q&A）	20

バスキャッチデータインポート基本仕様

○対応ファイル形式について

- ・バスキャッチから出力された xlsx 形式のファイルに対応しています。他の形式（xls、txt、csv 等）は非対応。
- ・バスキャッチから出力したファイルを編集した場合、正しく取り込みが出来ない場合があります。

○インポート単位について

- ・バスキャッチから出力された、月ごと（1 か月単位）のデータを取り込みに対応しています。

○園児情報について

- ・園児名と生年月日で園児情報のマッチングを行います。（園児名のスペース文字と末尾の「【取消】」は除去）
- ・退園や卒園状態の園児もマッチングの対象としています。園の管理上、同一人物を複数登録している場合は、バスキャッチデータインポートの対象としない園児情報の園児名の末尾に記号「☆」を入れる等、同姓同名にならないよう回避してください。

○取込データについて

- ・FIS 保育料管理システムの設定情報から取り込むデータは以下の通りです。
 - 基本時間帯種別、所属情報、市町村、世帯階層、障がい区分
- ・バスキャッチファイルから取り込むデータは以下の通りです。
 - 打刻時間、預かり保育の利用料金（※1）、その他の徴収料金（※2）、認定区分（保育時間）

（※1）預かり保育の利用料金について

- ・教育認定者：バスキャッチデータに記載された**料金をそのまま取り込みます**。
- ・保育認定者：FIS 保育料管理システムの【時間外保育単価マスタ】に設定された単価をもとに計算します。

（※2）その他の徴収料金について

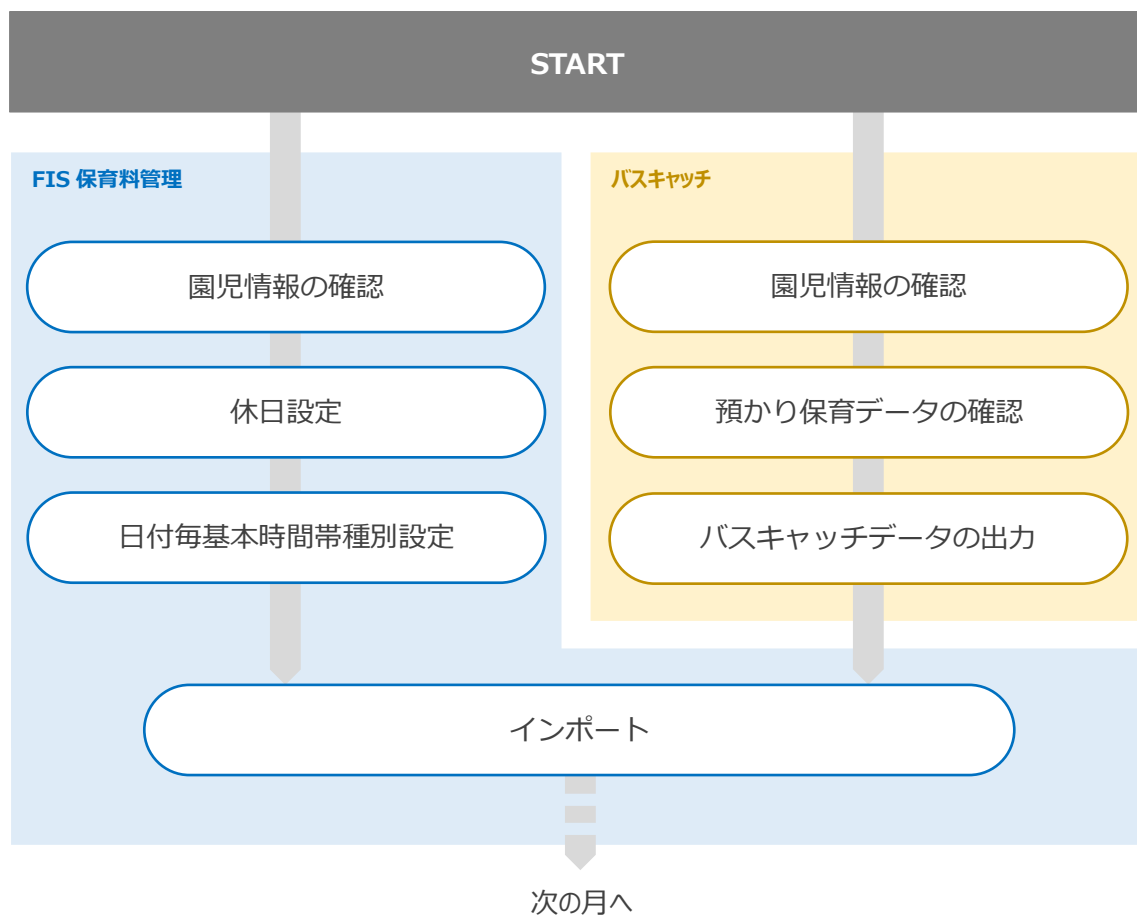
- ・すべての園児：バスキャッチデータに記載された**料金をそのまま取り込みます**。

○インポートが出来ないデータについて

- ・インポート処理は、すべてのデータにエラーがないことが条件となります。
- ・以下のいずれかに該当する行が 1 件でも含まれている場合、エラーとして扱われ、インポート処理を行えません。
 - 園児情報のマッチングが出来ない行（園児の「氏名」または「生年月日」が不一致の場合など）
 - FIS 保育料管理システムで認識できない認定区分が指定されている行
 - 保育時間内の利用であるにもかかわらず、料金が設定されている行

全体の流れ

バスキャッチデータインポートの月次フローを以下に示します。



1. 事前確認

インポート作業を行う場合は、作業前に次の内容をご確認ください。

1.1. 園児情報の確認

◆対象システム：FIS 保育料管理システム

インポート時には、園児の「氏名（漢字）」および「生年月日」をもとに、バスキャッチと FIS 保育料管理システム間で園児情報のマッチング（紐づけ）を行います。

両システムに登録されている「氏名（漢字）」と「生年月日」が一致している場合、同一人物として認識されます。いずれかの項目が一致しない場合はマッチングエラー（照合エラー）として検出され、データを取り込むことができません。インポートを行う前に、両システムの該当項目が一致していることをご確認ください。

▼FIS 保育料管理システム【メイン】－〔園児情報〕画面

入 園 日	理 由	退 園 日	理 由
R07年04月01日		__年__月__日	

◆対象システム：バスキャッチ

バスキャッチ側の園児情報の確認方法については、バスキャッチの管理画面操作マニュアルまたは提供元のサポート資料に従って操作を行ってください。

1.2. 預かり保育データの確認

◆対象システム：バスキャッチ

インポート作業では、バスキャッチに記録された預かり保育に関するデータを 1 か月単位で FIS 保育料管理システムに取り込みます。インポートを行う前に、バスキャッチの登録内容に誤りがないことをご確認ください。

1.3. 休日設定の確認

◆対象システム：FIS 保育料管理システム

〔休日設定〕は、インポート時や自治体提出書類の出力時に、該当日付が平日か休日かを判定するために使用されます。正しく判定を行うために、インポート作業の前に、FIS 保育料管理システムで〔休日設定〕が正しく登録されていることをご確認ください。

▼FIS 保育料管理システム【メイン】－〔休日設定〕画面

年度 R 07年

設定

所 属

認定区分

日 付

R07年04月06日

R07年04月13日

所属認定区分別休日設定

年度 R 07年

所 属

認定区分

長期休業

開所日数を含む

開所

日 付

R07年04月01日

R07年04月02日

R07年04月03日

R07年04月04日

R07年04月05日

R07年04月07日

R07年04月12日

R07年04月19日

R07年04月26日

R07年05月10日

R07年05月17日

R07年05月24日

R07年05月31日

R07年06月07日

R07年06月14日

R07年06月21日

R07年06月28日

R07年07月05日

R07年07月12日

R07年07月19日

R07年07月23日

R07年07月24日

R07年07月25日

R07年07月26日

例外設定

設定追加

選択行削除

所 属

年 月 日

長期休業

開所

設定追加

選択行削除

日 付

R08年03月18日

R08年03月19日

R08年03月21日

<注意：休日設定とインポート再実行について>

インポート処理では、預かり保育の利用日が「通常保育日」か「長期休業日」かを判断するために、休日設定を読み込んでいます。そのため、インポート後に休日設定を変更した場合は、必ず〔再インポート〕を実行してください。再度インポート処理を行わない場合、自治体提出書類における利用時間のカウントが正しく行われない可能性があります。

<補足：休日設定方法について>

〔休日設定〕の設定方法については、別紙「保育料管理システム操作マニュアル」および「保育料管理システム（休日設定パターン）参考資料」に記載されています。詳細は当社ホームページのマニュアルページをご参照ください。

メインメニュー

会計情報システムからの通知 未読有り

処理年度 R 07年

新制度対応版
FIS 保育料管理システム

リモートサポート

マニュアルページへ移動

FAQへ移動

1.4. 日付毎基本時間帯種別設定の確認

◆対象システム：FIS 保育料管理システム

基本時間帯種別は、インポート時や時間外保育請求書の出力時に使用される設定項目です。適切に処理を行うために、インポート作業の前に、FIS 保育料管理システムで「日付毎基本時間帯種別設定」が正しく登録されていることをご確認ください。インポート時にも月単位での基本時間帯種別指定は可能ですが、**日単位でより柔軟に設定できる本メニューでの事前設定を推奨**します。

<設定手順>

- ①FIS 保育料管理システムの【メイン】－「日付毎基本時間帯種別設定」を開きます
- ②対象の月を選択し、画面下部の<修正 F2>をクリックします
- ③日付ごとに基本時間帯種別を設定し、画面下部の<登録>をクリックして保存します

▼FIS 保育料管理システム【メイン】－「日付毎基本時間帯種別設定」画面

<補足：一括更新機能の活用>

日付ごとの基本時間帯種別を効率的に設定するために、以下の一括更新機能をご活用ください。

- ・曜日指定による一括更新 … 該当の曜日および基本時間帯種別を指定し、<一括更新>をクリックします
- ・日付範囲指定による一括更新 … 該当の日付の範囲および基本時間帯種別を指定し、<一括更新>をクリックします

2. バスキャッチデータの出力（エクスポート）

◆対象システム：バスキャッチ

バスキャッチに登録されている**預かり保育のデータ**を Excel（.xlsx）形式で出力します。出力したファイルは、FIS 保育料管理システムへのインポートに使用されます。

①【預かり保育】－【預かり保育一覧】を開きます

②日付欄の＜期間を指定する＞をクリックします

③対象の日付範囲やその他条件を指定し、＜検索する＞をクリックします

④検索結果が表示されたら、＜預かり保育リストをダウンロード＞をクリックします

⑤出力する項目を確認し、＜ファイルを作成＞をクリックすると、Excel 形式の預かり保育データが出力されます

バスキャッチデータの出力仕様

出力したバスキャッチファイルを FIS 保育料管理システムに取り込むには、**バスキャッチの項目名と FIS の項目名を正しく対応付ける必要**があります。項目名の対応付けは FIS システム側で設定することもできますが、可能な限り FIS の項目名に合わせて出力することを推奨します。バスキャッチファイルの出力仕様（項目名や内容）は以下の通りです。

FIS 項目名	バスキャッチ項目名	バスキャッチ出力内容
日付	日付	預かり保育の利用日付（例：2025/04/01）
名前	名前	預かり保育の利用園児名（例：会計 太郎）
生年月日	生年月日	園児の生年月日（例：2024/10/10）
認定区分	認定区分	園児の認定区分（下記のいずれか） 「1 号」、「2 号標準」、「2 号短」、「3 号標準」、「3 号短」、「新 1 号」、「新 2 号」、「新 3 号」
開始時刻	開始時刻	預かり保育の開始時間（例：15:00）
終了時刻	終了時刻	預かり保育の終了時間（例：17:00）
金額	（※1）	預かり保育の利用料金（例：150）
費目 1	（※1）	その他の徴収料金（例：100）
費目 2		
費目 3		

（※1）「金額」および「費目 1～3」は、各園で項目名が異なる場合があります。園ごとの項目名称で出力し、FIS 保育料システム側で項目のマッチング設定を行ってください。

▼バスキャッチのサンプルデータ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	預かり保育									
2										
3	日付	認定区分	クラス	名前	生年月日	開始時刻	終了時刻	保育料	給食費	金額
4	2025/04/01	1号	すいか	会計 太郎	2022/3/20	14:00	16:20	450	100	550
5	2025/04/16	新2号	めろん	会計 花子	2021/7/1	14:00	16:10	450	100	550
6	2025/04/03	2号短	もも	情報 次郎	2020/5/30	08:30	16:35	150	100	250
7	2025/04/23	3号標準	いちご	情報 洋子	2024/6/10	14:00	18:35	150	100	250

3. インポート

◆対象システム：FIS 保育料管理システム

バスキャッチからエクスポートしたファイルを FIS 保育料管理システムにインポートします。

FIS 保育料管理システムの【メイン】－「バスキャッチデータインポート」をクリックします。

インポート条件の設定画面が表示されます。

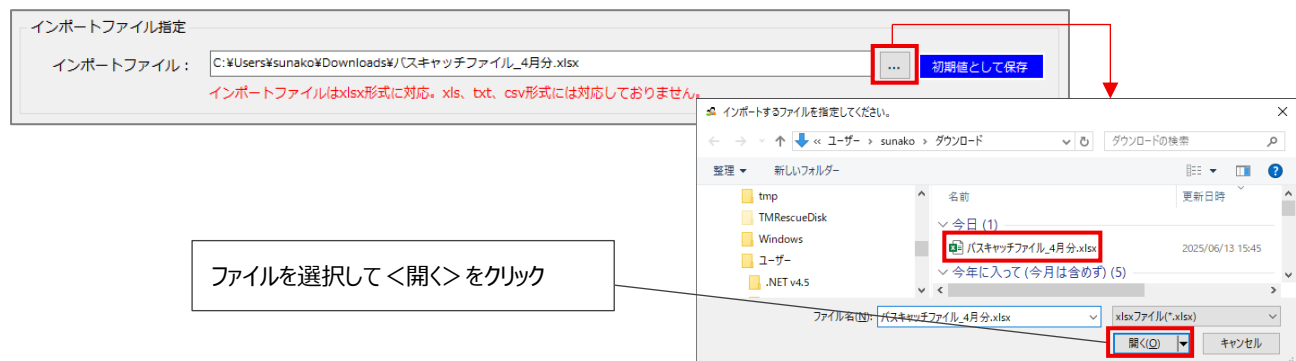


以下より、画面ごとの具体的な操作方法をご案内します。

3.1. インポート条件指定

①インポートファイルを指定します

「インポートファイル指定」欄の<…>をクリックし、バスキャッチからエクスポートしたファイルを選択します。



②インポート条件を設定します

《月》

インポート対象となる預かり保育の利用月を指定します。

※初期値は「作業日当日の前月」です

(例：作業日が 7/10 の場合の初期表示は「6」月)

《基本時間帯種別》

認定区分ごとに、利用月における基本時間帯種別をプルダウンメニューから選択します。

- ・教育時間認定（1号、新2号、新3号）※
- ・保育時間認定（2号、3号）

※教育時間認定（1号、新2号、新3号）の園児は「日付毎基本時間帯種別設定」が優先されます

《教育・保育時間》

認定区分ごとに、教育標準時間および保育時間を指定します。時刻は以下のいずれかで設定してください。

- ・直接入力
- ・＜所属開所時間設定から時間帯を読み込み＞をクリックして反映※

※【マスタ設定】－【所属開所時間帯設定】で設定している所属開所時間が読み込まれます

＜補足：初期値として保存の活用＞

以下の項目は、設定内容を初期値として記憶させることができます。各項目の右端にある＜初期値として保存＞をクリックすると、次回以降メニューを開いた際に、記憶させた内容があらかじめ入力された状態で表示されます。

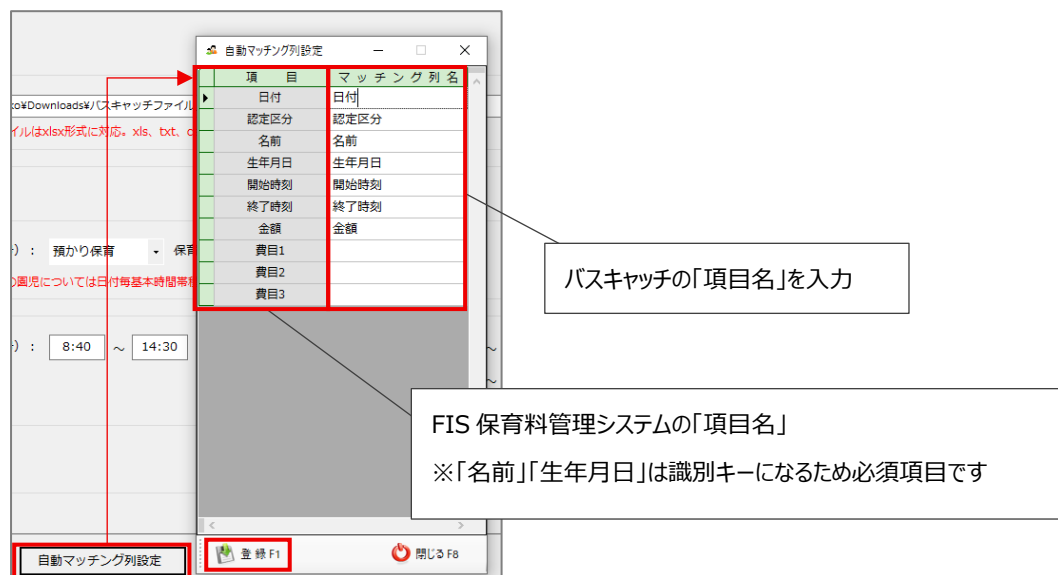
- ・インポートファイルのパス（保管場所）
- ・基本時間帯種別
- ・教育・保育時間

※業務の効率化のため、頻繁に使用する設定は初期値として保存しておくことをおすすめします

③自動マッチング列を設定します

画面下部の＜自動マッチング列設定＞をクリックし、バスキャッチの「項目名」と FIS 保育料管理システムの「項目名」を事前に対応付け（マッチング）することで、設定内容を記憶させることができます。

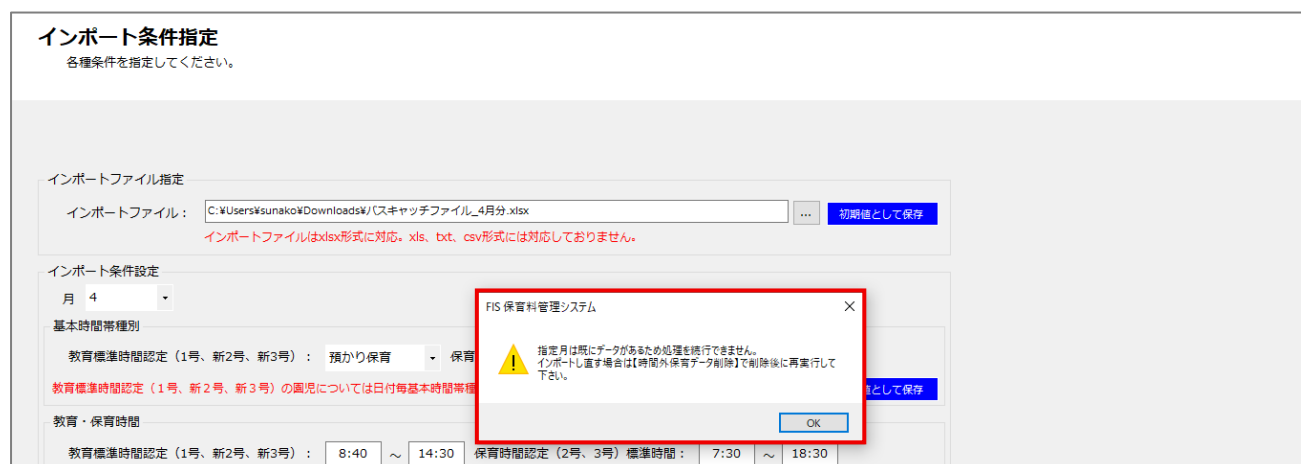
この設定は初回のみ手動で行う必要がありますが、一度設定すれば、次回以降は自動的に反映されます。



④画面右下の＜次へ＞をクリックして次の画面に進みます

すでにデータがある月へのインポートエラーについて

すでにインポートが完了している月に対して再度インポートを実行しようとすると、警告メッセージが表示され、処理を進めることができません。この場合は、後述の〔[再インポート](#)〕の手順に従い、該当月のデータを削除したうえで、再度インポートを実行してください。



3.2. 対応項目設定

① <自動マッチング> をクリックして、バスキャッチの「項目名」と FIS 保育料管理システムの「項目名」を対応付け（マッチング）します。

対応項目設定

各列の対応項目を指定してください。

対応項目： なし

自動マッチング

園児名、生年月日は必須項目です。園児名と生年月日で園児情報をマッチングします。

インポートデータのプレビュー

	日付	認定区分	クラス	名前	生年月日	預かり保育	開始時刻	終了時刻	金額
▶ 1	日付								
2	2025/04/01	1号	もも	会計 太郎	2020/5/15	長期預かり	08:40	16:40	950
3	2025/04/02	1号	いちご	会計 花子	2022/8/21	長期預かり	09:02	11:35	800

インポートデータのプレビュー

	日付	認定区分		名前	生年月日		開始時刻	終了時刻	金額
▶ 1	日付	認定区分	クラス	名前	生年月日	預かり保育	開始時刻	終了時刻	金額
2	2025/04/01	1号	もも	会計 太郎	2020/5/15	長期預かり	08:40	16:40	950
3	2025/04/02	1号	いちご	会計 花子	2022/8/21	長期預かり	09:02	11:35	800

②画面右下の<次へ>をクリックして次の画面に進みます。

3.3. 取込データ個別設定

この画面では、これまでに設定した内容に基づいて、FIS 保育料管理システムへ取り込まれるデータを確認・修正することができます。内容を確認し、問題がなければ、画面右下の〈次へ〉をクリックして次の画面に進んでください。

不要なデータの削除

インポート不要なデータが含まれている場合は、該当行の選択欄にチェックを入れ、〈削除〉をクリックすることで削除できます。

▼削除前

▼削除後

エラー行が存在する場合

画面上部に「XX 件のエラー行が存在します」と表示された場合は、エラーを解消するまでインポートを進めることができません。この場合は、後述の[[エラーが起きた場合](#)]の手順に従って修正を行い、エラーがない状態で〈次へ〉をクリックしてください。

背景が赤色にハイライトされている項目「基本時間帯種別」は、この画面上で直接修正することができます。

○個別修正する場合

氏 名	基本時間常種別
会計 太郎	休業日保育
会計 花子	休業日保育 ▼
	預かり保育
	休業日保育
	時間外保育

対象行の左側にある「選択欄」にチェックを入れ、基本時間帯種別の＜一括更新＞ボタンをクリックしてください。

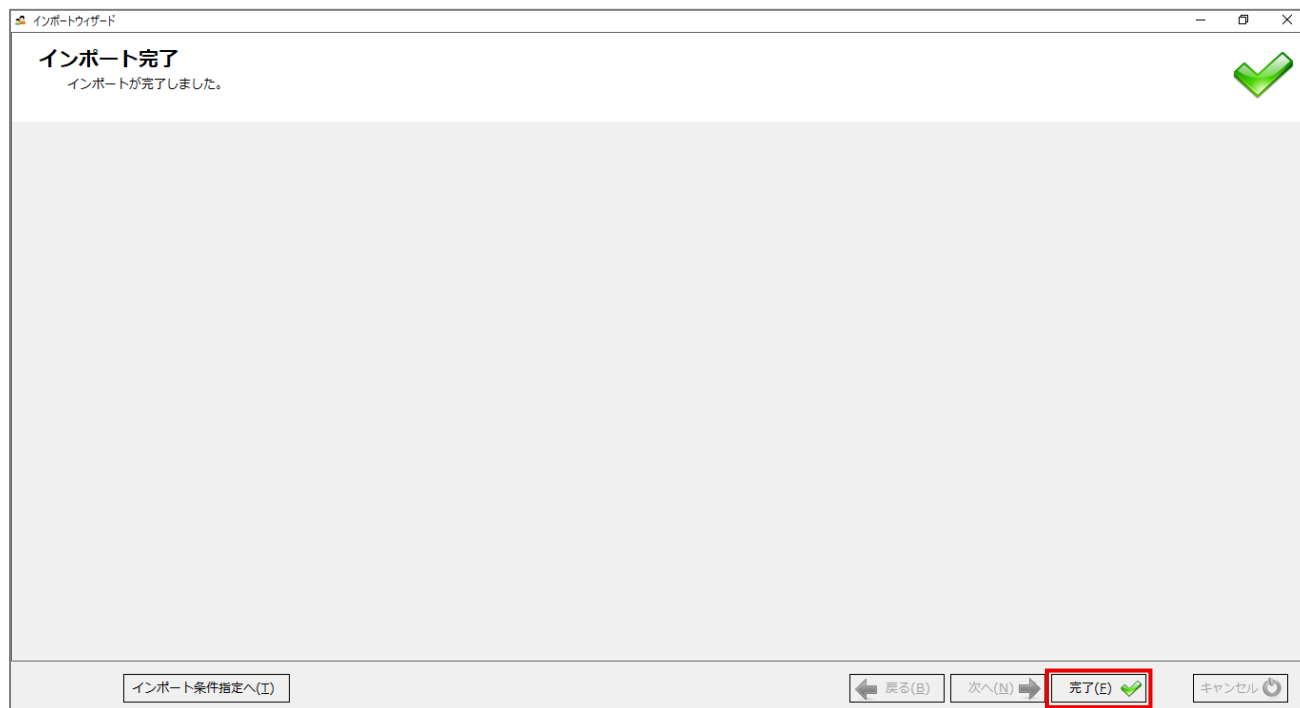
3.4. 取込データプレビュー

インポートするデータの内容を最終確認します。

内容に問題がなければ、画面右下の「次へ」をクリックすると、インポート処理が行われます。

3.5. インポート完了

インポート完了画面が表示されると、インポート処理は完了です。インポート作業を終了する場合は、＜完了＞をクリックしてメイン画面に戻ってください。引き続きインポート作業を行う場合は、＜インポート条件指定へ＞をクリックするとインポート条件指定画面に戻ります。



※インポートしたデータは、**時間外保育請求書**または**自治体提出書類**（一時預かり事業提出書類、時間外保育提出書類、提供証明書・領収証兼施設等利用費請求書）を出力してご確認ください。

4. エラーが起きた場合

インポートするデータに不備がある場合は、エラーメッセージが表示され、処理を進めることができません。

The screenshot shows a software window titled 'インポートウィザード' (Import Wizard) with a sub-tab '取込データ個別設定' (Import Data Individual Settings). The window contains a table with columns: '選択' (Select), '行 情 報' (Row Information), '日 付' (Date), and '支給認定証番号' (Benefit Certificate Number). Two rows are highlighted with red boxes: '照合エラー' (Check Error) and '不明な認定区分' (Unclear Benefit Category). A large red-bordered box contains a message: '2件のエラー行が存在します' (2 error rows exist). Below this, it says: 'エラー行がある場合はインポート処理をおこなえません。恐れ入りますが、下記いずれかの方法で修正の上、インポート処理をおこなってください。①エラー行を削除する。②インポート元ファイルを確認・修正をおこない、再度インポート処理をおこなう。' (If there are error rows, we cannot perform the import process. We are sorry, but please correct the data using one of the methods below and then perform the import process. ① Delete the error row. ② Check and correct the source file, and then perform the import process again.)

選択	行 情 報	日 付	支給認定証番号
<input checked="" type="checkbox"/>	照合エラー	R07年04月14日	188475
<input checked="" type="checkbox"/>	不明な認定区分	R07年04月09日	185864

合計件数 3

インポート時に発生するエラーには、以下の 2 種類があります。エラーの内容は、取込データ個別設定画面の「行情報」欄で確認できます。エラーが発生した場合は、[\[エラー行の削除\]](#)または[\[エラー行の修正\]](#)のいずれかの方法で対応してください。

エラー内容	詳細
照合エラー	<p>FIS 保育料管理システムとバスキャッチの間で、以下の情報が一致しない場合に発生します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏名（名前） ・生年月日 <p>例）バスキャッチに「会計 太郎（かいけい たろう）」と登録されていても、FIS 側に「会計 タロウ」など異なる氏名が登録されていると、照合エラーとなります</p>
不明な認定区分	<p>以下の場合に発生します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FIS 側で認識できない認定区分が、バスキャッチの出力データに含まれている ・保育時間内の利用であるにもかかわらず、料金がデータに含まれている <p>例）「2 号標準認定」で、保育時間内（7:00～18:00）の利用にもかかわらず、延長料金として 100 円が出力されている場合</p>

4.1. エラー行の削除

エラー行が不要なデータである場合は、エラー行のみを削除して、インポート処理を継続することが可能です。以下の手順でエラー行を削除してください。

① <エラー行のみ表示> にチェックを入れます

2件のエラー行が存在します

エラー行がある場合はインポート処理をおこなえません。
恐れ入りますが、下記いずれかの方法で修正の上、インポート処理をおこなってください。
①エラー行を削除する。
②インポート元ファイルを確認・修正をおこない、再度インポート処理をおこなう。

選択したデータを一括更新
基本時間帯種別 預かり保育 一括更新

氏名フィルタ:

☐ エラー行のみ表示

選択	行 情 報	日 付	支給認定証番号	氏 名	基本時間帯種別	早期保育登園時間	時間外保育開始時間	退 園 時 間	金額直接入力	給 食 費	お や つ	レ ン タ
<input checked="" type="checkbox"/>	照会エラー	R07年04月14日	188475	会計 テスト1	預かり保育	07:46	—:—	—:—	200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	照会エラー	R07年04月09日		会計 テスト2		—:—	—:—	—:—		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	不明な認定区分	R07年04月08日	185864	会計 テスト3		—:—	—:—	—:—		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2件のエラー行が存在します

エラー行がある場合はインポート処理をおこなえません。
恐れ入りますが、下記いずれかの方法で修正の上、インポート処理をおこなってください。
①エラー行を削除する。
②インポート元ファイルを確認・修正を

エラー行のみが抽出されます

氏名フィルタ:

☒ エラー行のみ表示

選択	行 情 報	日 付	支給認定証番号	氏 名	基本時間帯種別	早期保育登園時間	時間外保育開始時間	退 園 時 間	金額直接入力	給 食 費	お や つ	レ ン タ
<input checked="" type="checkbox"/>	照会エラー	R07年04月09日		会計 テスト2		—:—	—:—	—:—		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	不明な認定区分	R07年04月08日	185864	会計 テスト3		—:—	—:—	—:—		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

② 削除したいエラー行の「選択欄」にチェックを入れます

2件のエラー行が存在します

エラー行がある場合はインポート処理をおこなえません。
恐れ入りますが、下記いずれかの方法で修正の上、インポート処理をおこなってください。
①エラー行を削除する。
②インポート元ファイルを確認・修正をおこなう。

すべての行をコピー
選択行のみコピー
選択行をチェック
選択行のチェック解除
すべての行をチェック
すべての行のチェック解除

データ行の上で右クリックすると、「一括チェック／チェック解除」のメニューが表示され、複数行の選択操作が効率的に行えます

氏名フィルタ:

☒ エラー行のみ表示

選択	行 情 報	日 付	支給認定証番号	氏 名	基本時間帯種別	早期保育登園時間	時間外保育開始時間	退 園 時 間	金額直接入力	給 食 費	お や つ	レ ン タ
<input checked="" type="checkbox"/>	照会エラー	R07年04月14日	188475	会計 テスト1	預かり保育	07:46	—:—	—:—	200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	照会エラー	R07年04月09日		会計 テスト2		—:—	—:—	—:—		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	不明な認定区分	R07年04月08日	185864	会計 テスト3		—:—	—:—	—:—		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

③ 画面右上の<削除>をクリックして削除します

2件のエラー行が存在します

エラー行がある場合はインポート処理をおこなえません。
恐れ入りますが、下記いずれかの方法で修正の上、インポート処理をおこなってください。
①エラー行を削除する。
②インポート元ファイルを確認・修正をおこない、再度インポート処理をおこなう。

選択したデータを一括更新
基本時間帯種別 預かり保育 一括更新

氏名フィルタ:

☒ エラー行のみ表示

FIS 保育料管理システム
選択したデータを削除します。よろしいですか？

氏名フィルタ:

☒ エラー行のみ表示

選択	行 情 報	日 付	支給認定証番号	氏 名	基本時間帯種別	早期保育登園時間	時間外保育開始時間	退 園 時 間	金額直接入力	給 食 費	お や つ	レ ン タ
<input checked="" type="checkbox"/>	照会エラー	R07年04月09日		会計 テスト2		—:—	—:—	—:—		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	不明な認定区分	R07年04月08日	185864	会計 テスト3		—:—	—:—	—:—		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

④ 画面右下の<次へ>をクリックして、次の作業へ進みます

4.2. エラー行の修正

エラー行を修正する場合は、一度インポート作業を中断し、登録内容の確認・修正を行ったうえで、改めてインポート作業を行ってください。

①インポート画面右下の<キャンセル>をクリックします

②確認メッセージが表示されたら<はい>をクリックします（キャンセルが完了し、ホーム画面に戻ります）

※キャンセル操作は、[\[取込データレビュー\]](#)までのどの画面からでも行うことができます

③登録内容の確認（バスキャッチデータの修正、或いは、[\[園児情報の修正\]](#)）を行います

④再度 [\[バスキャッチデータインポート\]](#) を実行します

5. その他の操作方法

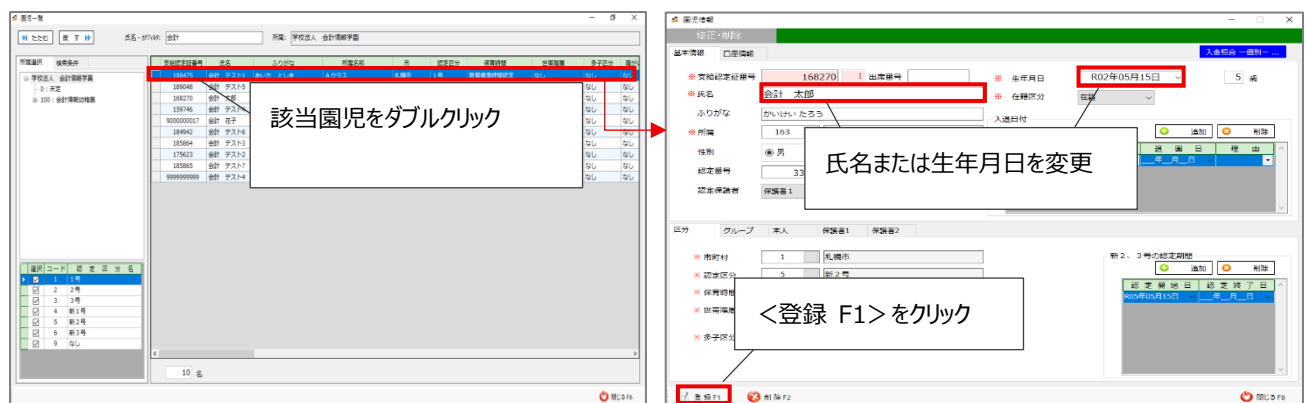
本章では、インポートに関する基本操作以外の補足的な操作方法等についてご案内します。

5.1. 園児情報の修正

◆対象システム：FIS 保育料管理システム

照合エラー（氏名や生年月日の不一致）によりインポートができない場合は、FIS 保育料管理システムまたはバスキャッチに登録されている園児情報を確認し、必要に応じて修正してください。FIS 保育料管理システム側の園児の氏名または生年月日は、以下の手順で修正します。

- ①【メイン】－【園児一覧】を開きます
- ②一覧から該当する園児をダブルクリックして詳細画面を開きます
- ③園児の「氏名（漢字）」または「生年月日」を修正します
- ④画面下部の＜登録 F1＞をクリックして、変更内容を保存します



※修正後は、改めてインポート処理を実行してください。

◆対象システム：バスキャッチ

バスキャッチ側の園児情報の修正方法については、バスキャッチの管理画面操作マニュアルまたは提供元のサポート資料に従って操作を行ってください。

※修正後は、改めてバスキャッチからファイルをエクスポートして、再度インポート処理を実行してください。

5.2. 再インポート

◆対象システム：FIS 保育料管理システム

インポート済みの内容に誤りがあった場合や、修正が必要な場合は、既存のデータを削除してから再インポートを行ってください。以下の手順で、対象月のデータを削除後に再度インポート処理を行います。

①【メイン】－［時間外保育データ削除］を開きます

②対象の利用月を選択し、該当データを削除します



③削除が完了したら、改めてインポート処理を実行してください

※インポートの詳細手順は[\[インポート\]](#)を参照ください。

6. よくあるご質問 (Q&A)

バスキャッチデータインポートに関する、よくある質問をまとめました。

その他、ご不明な点がございましたら、弊社サポートデスクまでお気軽にお問合わせください。

(TEL : 011-376-1987 / E メール : support@fiscom.co.jp / 営業時間 : 平日 9:00~12:00、13:00~17:30)

Q1. 園児名と生年月日が一致しているのに「照合エラー」が表示されます。原因は何ですか？

A. 園児名の漢字が、バスキャッチと FIS 保育料管理システムで異なっている可能性があります。

例えば、「高」と「髙」、「崎」と「崎」など、標準漢字と異体字の違いにより、一見同じに見えても照合エラーとして検出されることがあります。違いが目視では分からない場合は、一方の正しい氏名をコピーし、もう一方のシステムにペーストして登録する方法をお勧めします。

Q2. 認定区分が一致しているのに「不明な認定区分」が表示されます。原因は何ですか？

A. 保育時間内の利用であるにもかかわらず、料金がデータに含まれている可能性があります。

例えば、「2号標準認定」で保育時間内（7:00～18:00）の利用にもかかわらず延長料金が出力されている場合、このエラーが検出されます。原因として、料金の登録誤り、または、認定区分の登録誤りなどが考えられますので、両方のシステムをご確認のうえ、必要に応じて登録内容を修正し、再度インポートを行ってください。

Q3. システムから出力した自治体提出書類で、長期休みの預かり保育利用日が「長期」ではなく「通常」と表示されます。

A. 休日設定が未登録の場合、システム上は「通常保育日」として扱われるため、預かり保育の区分も「通常」として出力されてしまいます。休日設定が未登録の場合は、下記の手順で対応をお願いいたします。

- (1) [休日設定] メニューで春休み期間を休日として設定します (※1)
- (2) [時間外保育データ削除] メニューで該当月のインポート済みデータを削除します
- (3) [バスキャッチデータインポート] メニューで再度インポートします (※2)
- (4) 再度、自治体提出書類を出力してください

(※1) 休日設定の操作方法についてはマニュアルをご参照ください



お知らせ		マニュアル	FAQ
タイトル	最終更新日	ダウンロードファイル	
保育料管理システム操作マニュアル	2023/03/10	ダウンロードはこちら	
導入テキスト	2020/06/01	ダウンロードはこちら	
次年度準備 (2023年度→2024年度)	2024/01/26	ダウンロードはこちら	
保育料管理システム (休日設定パターン) 参考資料	2023/03/27	ダウンロードはこちら	
時間外保育データインポート (LeySerKids連携)	2024/07/29	ダウンロードはこちら	

(※2) インポート処理では、利用日が「通常保育日」か「長期休業日」かを判断するために休日設定を読み込んでいます。休日設定を変更した場合は、再度インポートしないと、自治体提出書類の利用時間が正しくカウントされない可能性があります。